

# 一般質問発言通告書

平成 26 年 11 月 19 日  
午 時 分受付  
(通告書 枚 )No. 1

下記のとおり、発言しますから通告します。

平成 26 年 11 月 19 日

つくば市議会議長 様

つくば市議会議員 北口ひとみ 印

質問事項	要 旨	答 弁 者
1、つくば紫峰学園とつくば百合ヶ丘学園の統合について	<p>現在、紫峰学園（4 小学校・1 中学校）では平成 29 年春開校予定を目途に施設一体型小中一貫校の新設が進められています。</p> <p>紫峰学園内では、この 2 年間、関連 5 校の PTA 代表者による連絡協議会を設置し、開校へ向けて準備をしていると聞いております。今年 3 月議会の一般質問で、紫峰学園と百合ヶ丘学園の統合について確認した折、合意形成がまだなので、今後しっかりやっていきたい旨の答弁をいただきました。</p> <p>ところが、11 月 18 日付常陽新聞によると、「保護者の意見が反映されていない」「準備期間が足りない」など待ったの声が両学園保護者からでてしていると報じられています。新設校の進捗状況や両学園との統合の進め方について伺います。</p> <p>(1) 新設される紫峰学園施設一体型小中一貫校の基本設計の内容と今後の予定</p> <p>(2) 紫峰学園と百合ヶ丘学園の統合に関する合意形成の経過と課題</p> <p>(3) 関係保護者への説明と寄せられている意見およびその対応</p>	教育長 担当部長
2. 竹園地区における新たな地域拠点創出について	<p>竹園 SC 周辺は周辺宿舍の廃止や建設から約 40 年が経過し、施設の老朽化をはじめ、構造上の問題でフードストアの長期にわたる不在や 2 階部分へのアクセスのバリアフリー化など様々な課題が生じています。</p> <p>このたび、国土交通省の先導的官民連携支援事業を導入し、にぎわい創出を目的として、竹園 SC はじめ周辺の交流センター・保育所・幼稚園・小学校・児童館・近隣公園など公共施設含む約 8.5ha の新たな地域拠点の創出を検討するとのこと。</p> <p>SC 内の店舗や周辺住民の方から、どのようになっているのか、どのように進められるのか問い合わせが届いていますので、以下について伺います。</p>	市長 担当部長

<p>3. 総合運動公園用地の取得について</p>	<p>(1) 国土交通省の先導的官民連携支援事業の概要</p> <p>(2) 今回の該当範囲と事業の概要、スケジュールについて</p> <p>(3) 新たな地域拠点の創出に教育施設が含まれているのはなぜか。</p> <p>(4) プロポーザル方式で業務委託先として株式会社 UR リンケージ茨城事務所が選定されたようだが、選定経過と決め手は何か。</p> <p>(5) 地権者による協議会や既存の施設及び店舗業者を交えた話し合いの計画はどのようなになっているか。</p> <p>総合運動公園用地取得についてはこれまでも質問し、情報公開もしてきましたが、不明な点があるので以下をお聞きします。</p> <p>(1) UR 所有の大穂の土地を取得しようとするつくば市が意思を決定したのはいつか。</p> <p>(2) 単価の決定は平成 26 年 2 月 10 日とのことだが、誰がどのように決めたのか。また、単価の根拠は何だったか。</p>	<p>市長 担当部長</p>
---------------------------	--	--------------------

一般質問を行うに当たっては、明確な答弁を求めるため、会議規則第 5 2 条編注 1 のとおり、通告書に発言の要旨等を読んで分かる程度の具体的内容を記入されるようお願いします。